

特集

# CLT開発の現状

## 地方創生の切り札

### 「シーエルティイー」

最近、国会中継やNHKのニュースを聞いていると「シーエルティイー」という言葉を耳にすることがあります。今年の3月3日の参議院予算委員会の議事録を確認すると「シーエルティイー」について次のような発言があったことが分かります。

「我が国でもこれ（シーエルティイー）を普及させることによって木材の需要を大きく伸ばす一つのものになり得るのではないかと、一生懸命推進しているところでございます」（農林水産大臣）。

「今後、建築物の実証や建築基準の見直し等を進めて、シーエルティイーの活用、普及に努めてまいりたい」（内閣総理大臣）。

今回の特集では、総理大臣も口にし、地方創生の切り札としても期待されている「シーエルティイー」について解説します。とりあえず、「シーエルティイー」とは合板くわいばんを10倍ぐらい巨大化したものとお考え下さい。

井上 明生

研究コーディネーター（木質資源利用研究担当）

